

2019年3月8日
株式会社カネカ
IR・広報部

カネカ「健康経営優良法人2019」に認定

カネカは、このほど経済産業省と日本健康会議*1が共同で実施する「健康経営優良法人2019（ホワイト500）」に認定されました。健康経営優良法人制度は、保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人を「健康経営優良法人*2」として認定する制度です。

私たちは、保有する多様な技術や事業を組み合わせ、「健康」に関わる製品やシステムをソリューションとして提供することを重要な経営施策の一つとして掲げ、取り組んでいます。事業活動として、経済価値を追求するなかで、社会からの要望に正面から取り組むことで社会価値の実現にも貢献し、ふたつの価値を両立することが健康な会社として皆さまからの信頼を得られることと考えています。また、事業で得られたものを新しい事業への研究開発や資源投入に活用することで健全な新陳代謝を生み、それを原動力として成長していく会社を目指します。

私たちは、2018年にESG憲章を制定し「全員が健康で働きがいを感じ、能力を最大限発揮できる企業風土づくり」「健全かつ安全な職場環境づくり」に取り組むことを宣言しています。社員の心身の健康だけでなく、物事の考え方や取り組む姿勢が健全であるという意味を含め、これらの活動を合わせ広義の「健康経営」として考え、順次実践してまいります。

「カネカは世界を健康にする。KANEKA thinks “Wellness First” .」という方針に基づいて、今後も社員が一丸となってポジティブ、アクティブに活躍する健康な職場・進化し続けるワークカルチャーの共創の実現に取り組んでいきます。

以上

*1. 少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うための組織です。

*2. 地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人。

